

豆原 一成

Mamehara Issei



インターネットでのインタビュー中の
画像をスクリーンショットしたものです

憧れと情熱で夢の舞台へ

午後5時に始まったインターネット経由でのインタビュー。真庭市で流れる告知放送のチャイムに「懐かしいな」と声を漏らしたのは豆原一成さんです。「中学2年生の頃、GENERATIONズさんを見て、すごく憧れたんです」と、豆原さんは、ダンススクールに通い始めた理由を教えてくれました。週1回で始めたレッスンは徐々に増えていき、ついに週4回のレッスンに通うようになつていきました。

そうした中、お姉さんの勧めでオーディション番組に応募した豆原さんは、投票で1位を獲得し、「JO1」として活動を始めることに。「プレッシングヤーを感じることもありましたが、地元の友人や、

真

M A N I W A B I T O

庭

人

大好きな真庭を思う

豆原さんはラジオ番組で、ジャージーY-GRU

トのことを語るなど、全国のファンに向け、真庭市に帰省したらどんなことをしたいのか尋ねてみると、「昔からお世話になつてている焼き肉屋さんに行つたり、蒜山の友達の家がやつている釣り堀へ行つたり、それから、エスパスのパネル前で写真も撮りたいです」と、故郷への思いを笑顔で話してくれました。

JO1のメンバーは11人



豆原一成さん

オーディション番組「PRODUCE 101 JAPAN」で第1位を獲得し、グローバルボーイズグループ「JO1」のセンターとしてデビュー。8月26日にはセカンドシングル「STARGAZER」をリリース。Youtubeでもミュージックビデオを見ることができます。

まにわびと
16
2020